

「語りもんそ」

vol. 6 2 令和3年5月30日発行

この通信誌は、宝山ホールで活動されているボランティアスタッフによって発行されています。

♪♪♪日曜の朝にカフェで音楽を♪♪♪
カフェミニ・コンサート
出演 (公財) 鹿児島県文化振興財団
アーティストバンク登録アーティスト
宝山ホール2階 “カフェ マ・ナ〜ナ”

毎月1回 日曜日の午前10時30分から11時15分まで開催されています。

(入場料は無料ですが、要ワンオーダー)
※新型コロナウイルス感染予防のため座席数を20席程度とし、検温・手指消毒・換気など対策を講じ開催しています。(座席は事前予約抽選制)

●令和3年1月24日(日)は、加治屋園子さん(ソプラノ)と松永愛さん(ピアノ)のお二人で、F.P.トスティ作曲「Ideale」、G.ロッシーニ作曲「La promessa」、中村八大作曲「上を向いて歩こう」、A.メンケン作曲「輝く未来 “塔の上のラプンツェル” より」、F.ショパン作曲「マズルカ第33番 長調 Op.56-1」、F.ショパン作曲「マズルカ第34番 八長調 Op.56-2」、F.ショパン作曲「ノクターン 嬰ハ短調 WN37 遺作」、W.A.モーツァルト作曲「Non so piu cosa son.cosa faccio」、G.ブッチーニ作曲「O mio babbino caro」、F.ロウ作曲「踊り明かそう “マイ・フェア・レディ” より」全10曲とアンコールに木村弓作曲・覚和歌子作詞「千と千尋の神隠し “いつも何度でも”」が演奏されました。

お客様から「“ノクターン”と“いつも何度でも”が心に沁みました。曲を丁寧に解説して下さいましたのも聴く者には非常に有難かったです」、来て良かったです。本当に素晴らしい時間を与えて下さり、ありがとうございました」、「とてもとても素敵で涙がこぼれそうでした!! レベルが高くてびっくりです。ワンドリンクが信じられないくらいです」、

「生演奏で充実感&元気を頂きました」、「コロナ禍で活動が厳しい中、今日は本当に楽しませて頂きました。ありがとうございました」などの感想をいただきました。



加治屋園子さん(ソプラノ・左) 松永愛さん(ピアノ・右)

●2月28日(日)は、黒木由香さん(フルート)と平田博子(ピアノ)のお二人で、G.フォーレ作曲「子守歌」、F.リスト作曲「愛の夢」、サン＝サーンス作曲「ロマンス」、C.シャミナード作曲「コンチエルトーノ Op.107」、宇多田ヒカル作曲「First Love」、あいみょん作曲「裸の心」全6曲が演奏されました。

お客様から「とても温かい音色でピアノもフルートも感動しました。また聴きたいです。ありがとうございました」、「演奏者から曲と作曲者についての説明があって分かりやすかったし、勉強になった、二人のハーモニーが素敵でした」、「二人の息が合っていて良かったです。素敵でした。曲の選曲も日曜の朝にふさわしかったです」、「素晴らしかったです。曲や作曲者の説明を先に聞いてから聴くと、色々な背景が見えて聴きやすかったです」、などの感想をいただきました。



平田博子さん(ピアノ・左) 黒木由香さん(フルート・右)

●3月21日(日)は、森田良平さん(コントラバス)と室屋麗華さん(ピアノ)のお二人で、J.マスネ作曲「タイスの瞑想曲」、ロレンツィティ作曲「ガボット」、S.クーセヴィツキー作曲「小さなワルツ」、滝廉太郎作曲「花」、久石譲作曲「Spring」、脇本正作曲「コントラバスとピアノのための“いきゅんにゃ加那”」、V.モンティ作曲「チャルダッシュ」全7曲とアンコールに喜納昌吉作曲「花」が演奏されました。



お客様から「朝にふさわしく、とても良いコンサートでした。ヴァイオリンでも難しい“チャルダッシュ”も良かったです。“いきゅんにゃ加那”が良かったです」、「コントラバスだけを聴いたのは初めてでした。高い音も良かったです、低い音がとてもかっこよかったです。“ガボット”すごく可愛い音楽で家でも聴きたいです。いろんな弾き方があってビックリしました。楽しかったです。ありがとうございました」、「日曜日の朝、空には雲が張りつめて、いまにもぐすりそうな、そんな一日の始まりにお二人の素敵なコンサートに心が軽やかになりました」、「コントラバスの多彩な音色を間近で聴けて幸せでした。癒されました。曲の説明も丁寧に分かりやすかったです」、「全ての曲が素敵でした。特に“いきゅんにゃ加那”が素晴らしかった」、コントラバスを間近で見られて、生で聴けて、とても贅沢でした、などの感想をいただきました。



室屋麗華さん(ピアノ・左) 森田良平さん(コントラバス・右)

●4月25日(日)は、春田友里恵さん(ピアノ)と井ノ上綾香さん(ピアノ)のピアノ連弾で、E.グリーグ作曲「ペール・ギュント」第1組曲より朝の気分、山の魔王の宮殿にて」、P.チャイコフスキー作曲「組曲「くるみ割り人形」より金平糖の精の踊り、葦笛の踊り」、A.ハチャトゥリアン作曲・小林秀雄編曲「バレエ「ガイーヌ」から剣の舞」、G.フォーレ作曲「組曲「ドリー」より 子守歌、キティ・ワルツ、スペイン風の踊り」、R.カーペンター・J.ベティス作詞・作曲、編曲：株式会社クラフトーン・株式会社ライトスタッフ「イエスタデイ・ワンス・モア」、R.ラヴランド作曲・内田美雪編曲「ユー・レイズ・ミー・アップ」、J.P.スーザ作曲・大宝博編曲「星条旗よ永遠なれ」全7曲が演奏されました。



お客様から「ピアノの連弾を聴く機会はとてもしなかつたのですが迫力があつたり、高低がよく表れたりしてとても良かったです。2月に続き2回目でした。今日もとても良かったです。聴いたことのある曲がこういうタイトルだったのだと初めて知った曲もいくつかあり学びにもなりました。選曲も曲順もとても良かったです。また来たいです」、「二人の息の合った演奏すばらしいです。楽しく聴かせていただきました。プログラムの構成も良かったです」などの感想をいただきました。



井ノ上綾香さん(ピアノ・左) 春田友里恵さん(ピアノ・右)

宝山プレゼンツ

ちびっ子集まれ!クラシックっていいな~

ファミリーコンサート

5月15日(土) 宝山ホール

「子どもと一緒に音楽を楽しみたい」という家族のご要望にお応えした、0歳から入場できるファミリーコンサート。入場人数の制限(定員の半数以下)、全席指定、検温、マスクの着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスなど、国や県が示した感染防止の取組例などに基づいた新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して開催されました。

●「ご入場の流れ」の説明ポスター・看板設置



●ご入場時にはサーモグラフィによる体温測定実施



演奏は(公財)鹿児島県文化振興財団のアーティストバンク登録アーティストを中心に編成された「宝山室内アンサンブル」。うたとおはなしは池田佳代さん(タレント)と又吉秀和さん(バリトン)のお二人。

◎プログラム

- (1) はじめの音楽 “カルメン”
ビゼー作曲/オペラ「カルメン」より前奏曲
- (2) 楽器を知ろう! (楽器の紹介)
ドッド作曲/ミッキーマウスマーチ
- (3) パパゲーノ物語
①モーツァルト作曲/オペラ「魔笛」より“俺は鳥刺し”、“パパゲーノがほしいのは”
②杉本竜一作詞・作曲/“ピリブ”
- (4) リズムのってラデツキー
シュトラウス1世/ラデツキー行進曲
- (5) おはなしと音楽 “動物の謝肉祭”
サン＝サーンス作曲/動物の謝肉祭
①序章とライオン王の行進 ②めんどりとおんどり ③ロバ ④亀 ⑤象 ⑥水族館 ⑦ピアニスト ⑧化石 ⑨白鳥 ⑩終曲
- (6) オークストラの音楽
ドヴォルザーク作曲/交響曲第9番「新世界」より
- (7) 歌って踊って楽しいミュージカル
エルトン・ジョン作曲/「ライオン・キング」メドレー



宝山室内アンサンブル



又吉秀和さん(バリトン) 池田佳代さん(タレント)

お客様から「動物の謝肉祭」又吉さん池田さんのお話もあり楽しかったです。「ラデツキー行進曲」は小学1年の教科書にあるらしく、子どもが喜びました、「前回のベートヴェンもよかったです、今回もよかったです。1つの公演で、色々なものを見られてよかったです。特に動物のものは、色んな想像ができたようで、子どもが楽しめた」、「子どもに音楽を楽しむきっかけを作れてよかったです」、「生の演奏が聴けてよかったです。気軽に本物の音楽に触れる機会をありがとうございます」、「子ども同伴で楽しめる貴重な機会でもとても楽しかったです」、「子ども向けのコンサートは初めてでしたが、すごく楽器がかわいくなりました。大人も楽しめます。オーケストラのみなさん、司会のお二人、すばしかったです」、「4歳の子とも一緒に手拍子で楽しめました。また来たいです」、「とても楽しかったです。お兄さんの歌に感動しました。また来年も楽しみにしています」、「うたのお姉さんの進行が上手だった」などの感想をいただきました。

宝山ホール広報ボランティア『語いもんぞ』編集部
〒892-0816 鹿児島市山下町5-3 宝山ホール
電話(099)223-4221 FAX(099)223-2503
撮影・取材記事 広報ボランティア 四十住 孝行